

Rotary



## WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！ 目指そう、新たなる境地!!」

ロータリー：  
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 阿部 眞澄美

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

## &lt;出席報告&gt;

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1151 回	57 名	56 名	46 名	—	82.14%
前々回 1149 回	57 名	56 名	44 名	3 名	85.71%

## &lt;点 鐘&gt;

会長 中田 専太郎

## &lt;ロータリーソング&gt;

我等の生業

## &lt;会長の時間&gt;

会長 中田 専太郎

クラブでは、なんとか女性会員の増強を図ろうと考えているところですが、そのためには、あまり男女という意識をしないことも双方のためには、必要なのではなからうか、とも思うわけです。

そんなことを考えておりましたら、果たして男女って何？っていう、哲学的ともいえる課題が浮かんで来ました。

海に潜りますと、あちこちの岩場にイソギンチャクがゆらゆらと揺らめいております。そこには必ずといっていいくらいファイディング・ニモ、つまり「クマノミ」が共生をしております。彼等は繁殖期になって必要になると、イソギンチャクに棲息するオスだけの集団の内、一番大きなオスが性転換してメスになり、繁殖活動を始めます。

また、ミツバチの巣で活発に動き回る働き蜂は、全てメスで、その中の一匹だけが原則的にローヤルゼリーを与えられて女王蜂となり、生殖活動を行います。巣の中には、図体ばかり大きくて餌だけは喰らうけど、何もしないオス蜂が約 2 割ほどいるのですが、生殖のため出番が回って来ると、オス蜂だけで集団になって飛行を始めます。その集団を目指して、女王蜂が飛んで行き、幸運な一匹のオスと「合体」するのですが、そのオスは合体を済ますとすぐに死んでしまいます。合体出来ずに巣に戻ったオス達もその内に働き蜂に巣を追い出されて、やがて死んでしまうのです。ついでに言いますと、カマキリは生殖の最中に食事をするのですが、その食べ物は相手になっているオスそのものなのです。頭からガブリといくらしいですが、オスからしてみればメスに栄養を与えながらの、まさに決死の覚悟に基づいた生殖行為である訳です。

などなど、何やら身につまされる話しではありますが、実際、生物学的に言うと、「オスはメスのために作られた」というのが定説であります。

但し、慰めにはならないかも知れませんが、メスが選択するオスの条件が、「腕力」なのか「イケメン度」なのか「知力」なのか、はたまた「生殖能力」なのかはメスに聞いてみなければわかりません。

何となく自信を持って生きたい、と思います。



## &lt;幹事報告&gt;

幹事 谷口 欣也

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

12月21日(木) 18:30～  
忘年例会 角正12月28日(木) 休会  
定款により

○高山西ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

12月15日(金) 18:00～ クリスマス例会  
ひだしんさるぼぼ倶楽部サロン棟 2階

12月29日(金) 休会 定款により

&lt;高山市青少年育成市民会議より&gt;

・「家族スナップ写真展」「家族画展」表彰について

&lt;会報&gt;

・高山RC ・下呂RC



## &lt;ロータリー情報委員会&gt;

委員長 足立 常孝

当クラブから地区へ出向されているメンバーが 9 名みえます。過去に無い人数です。本日の例会は、地区へ出向されている方々に活動報告をお願い致しました。

トップは、前越さん、次に益田さん、下田さん、村瀬さん、三枝さん、最後に伊藤さんに。あと剣田さん、平林さん、清水さんの 3 方は欠席され残念でしたが、6 名の方に地区での自分の仕事や感想を発表して頂きます。



## &lt;地区出向者スピーチ&gt;

## 前越 路子

剣田直前ガバナーのもと、会計長を務めさせていただき、今期は財務委員長を務めております。会計長で会議に出るといつも前のほうに名前があり、座っているとお尻がむず痒い一年間でした。今期は、財務委員長でこれも委員会で並ぶと最初の委員会なので、前のほうに座っています。今期もむずむずしています。



会計長は、地区予算の管理をします。年度が始まる前に各委員会と各行事の予算を委員長と相談して立て、年度になるとそれに従って出金をし、年度が終わったところで決算を行い、監査を受け地区大会で報告ののち決裁をうけて、国際ロータリー日本事務局に報告をするというのが一連の仕事です。結局、足掛け3年間の仕事でした。

一番大変な仕事は、旅費の清算でした。地区に出向している方々100人くらいの旅費を3カ月に一回計算し、振込をする作業です。個人の口座に振り込むため、その情報を集めるのが大変でした。地区に行かれる皆様、その際には素早く会計長に口座をお知らせ願います。個人情報のため年度が終わると毎年破棄しますので、毎年お知らせ願います。私の場合は、ガバナー事務所が事務局と同じ所にあり私の事務所から近かったため、飛騨信本町サテライト出張所をメインバンクにし、3階のガバナー事務所です仕事を1階窓口で振込をするというスタイルで仕事をこなしていましたので、不明なところは川上さんや丸山さんに聞くことができ、とても助かっていました。もちろん、サテライト支店の行員の方にも大変お世話になりました。飛騨信さんには大変感謝しております。

地区の会議に出ていて思ったことは、私の会計長という立場を皆様が認めてくださっていろいろお話を聞いてくださるのがとても嬉しかったことです。おかげさまで、最初は、借りてきた猫のようにおとなしかった私が、今では会議での岡田パストガバナーのむちゃぶりにもめげず発言ができるようになりました。

最初に会計長のお話を剣田直前ガバナーからいただいたとき、うっかりハイと返事をしてしまい、会計長経験者の方に相談すると、「大変やよ〜。でも、みっちゃんなら大丈夫やさ」と言われ、『何か大丈夫なんや! ?』と思っていました。しかし、今ではこの役をいただいたことが私の大切な財産となっています。剣田直前ガバナーにはとても感謝しております。伊藤代表幹事には、最初のころの指示待ち状態の私を根気よく導いてくださったこと、ありがとうございます。一緒に地区幹事を務めさせていただいた皆様方も、温かく見守っていただきありがとうございました。私の人生の中で、最も濃い時間だった3年間でした。

## 益田 大輔

2004年、青少年交換のセクハラの記事が報告されR Iの告訴、賠償金支払いとなりました。

これらの問題に対し、対策方針を持っていないことが問題視され、危機管理の機運が高まりました。

地区においても、危機管理委員会を設置が義務付けられガバナー補佐、各委員長が任命されました。

そのメンバーの中に、医師・弁護士が各1名以上含まれない場合は、地区ロータリアンの中から1名選出される規定があり、そのことにより、小生が出向させて頂いている次第です。

## 下田 徳彦

青少年育成小委員会の委員長として出向させていただいております。地区委員会の感想を一言で申すなら「(幹事、会長の経験がない)私で良いのかな?」という思いです。しかし、今年委員長2年目を迎えるに当たり、委員長としての使命感を持って委員会活動に取り組んでおります。そもそも何故私が委員長になったかという話ですが、入会4年目より今日



までの7年間ずっと青少年育成に携わらせていただき、前任の永家委員長より引継いで現在に至っております。初年度2校から始まった『出前講座』もどんどん増えていき、その必要性を痛切に感じ、これまで高山中央RCで培った『出前講座』の実績と経験を地区内のクラブの普及にも活かせたらと願っております。「出前講座を実施したい」「出前講座に興味がある」と言った前向きな意見が多い中、「やり方がわからない」「メンバーへの負担が大きい」と言う課題もたくさんあります。まずはマニュアルを作り、地区内のクラブが抱える問題(会員減少、高齢化等)と向き合いながら、私に与えられた立場の中で出来る限りの事をやっていくつもりですので、引き続き皆様のご支援をよろしく願いいたします。

## 村瀬 祐治

### \*次期米山奨学生 世話クラブの選出について\*

当地区は三重県・岐阜県の2県で構成され南北に長い地域であり、大学の無い地域が多く、世話クラブを大学の近くのRCへお願いしております。その結果、地区全体で過去5年間に42%が世話クラブを受けていません。また、地域によっては今まで一度も世話クラブを受けてないRCがあることが判明いたしました。



そこで、次年度からは、大学からの距離、メンバーの人数に関係なく、すべてのRCに順番に世話クラブをお願いして米山奨学事業をご理解頂きたいと考えております。

(5年間に1回世話クラブを受けて頂く)

また、世話クラブ依頼の時期については、面接選考会終了後2月3月にいきなりのご依頼ではクラブの体制が取れないのご意見もあり、今年度は、事前説明会を開催することになりました。

### \*2018年度奨学生の配置について\*

次期は16名の米山奨学生を受け入れます。内、継続奨学生が3名いますので、13名を世話クラブをお願いいたします。

2018年1月20日21日に、第2次面接選考会を開催し13名が決定します。同日に世話クラブの配属も決めさせていただきます。当地区は三重地区・岐阜地区とに別れているため、奨学生を選考決定で、地区に偏りがあった場合に世話クラブを配属できないRCがあった場合には、翌年度には優先的にお願い致します。

また、12グループには、奨学生を1人配属します。

受入期間について、原則1年ですが、選考人数の10%は2年期間も選考いたします。1年か2年かは選択ができます。当年度の11月頃までに地区事務所へご連絡を下さい。

## 三枝 祥一

現在派遣学生(OUTBOUND)5名(1年間)短期派遣学生2名(3か月間)

受入学生(INBOUND)8名(1年間)を派遣、受け入れしています。

来年8月派遣学生は、現在4名応募があり全員合格して1年間のオリエンテーション(月1回)を行い派遣準備をしています。7名くらいの交換ができますので追加募集をしています。皆さんのお知り合いでご希望ありましたら是非お願い致します。

渡航費用の目安は、100万円~150万円くらいかかりますが、受け入れ、留学先共ロータリアンであり大変安心安全な留学であります。

また、留学先としてアメリカ、カナダ、オーストラリア、



スイス、フランス、ノルウェーなどがあります。

## 伊藤 正隆

### 劔田ガバナー年度の話

ガバナーに就任する前に行われた R I の規定審議会で、大きくロータリーを変貌させるであろうと考えられる 2 つの決定事項がありました。一つは例会の回数を月に 2 回でもよいという事。二つ目は職業の枠を超えて、極端な話、無職でも入会できるという事でした。



劔田ガバナーは、日本で培われた良きロータリーの伝統と制度を守り、今まで通りの考え方で進めることを諮問委員会や AG/CC 会議などで話し、承認されました。すなわち、毎週の例会、ロータリーの基本である会員の職業あつての職業奉仕など今まで普通に論じられているロータリーを続けてゆくという事です。そして地区大会には劔田ガバナーが最も敬愛し同じ考え方を持たれるロータリアンの一人である久野薫第 2680 地区パストガバナーに講演をして頂きました。同じ考え方をもちロータリーについての考え方、奉仕の在り方など、大変興味深く感心する内容の講演でした。地区大会のときには聞くことが出来なかったメンバーがほとんどだと思いますので、地区大会記録誌をお読み頂きますようお願いいたします。

### <ニコニコBOX>

とある内科医の講演会で、患者さんに対して歯医者には伝え方が大変ヘタだと指摘を受けました。つまり、伝わっていないと言う事。当たり前ですが、伝えると伝わるでは大きな差があります。「100 回の説教・指導より、1 回の共感・感動」どの場面でも言えることです。この歯医者の話、伝わりましたか？

鷲塚 英雄

先週の土曜日、元西高校の先生に神戸から JAZZ ピアノのプロが来ると言う事で、二木公太郎さんの処で LAVE をやらせて頂きました。二木さんの好意と友情に感謝してニコニコへ。

高木 純

大変長い間例会参加叶わず申し訳ありません。本日は、ロータリー財団寄付を募らせて頂いております。是非、皆様方のご協力よろしくお願いします。

海老沢 玲子

久しぶりに出席致しました。出来るだけ出席したいと思っておりますが中々思うように行かず申し訳なく思っております。

古橋 ひと実

この頃は色々忘れ事が多くなってきた感じがします。今日も大切なことで女性の名前を間違えて、折角の行為が冷や汗をかく事態となりました。ロータリーバッジを忘れました！

橋本 修

妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。

高橋 厚生

本日は所要で、途中で抜けますのでよろしく申し上げます。

内田 茂

申し訳ありません。入会以来、本日初めて早退させて頂きます。よろしく申し上げます。

小出 貴博

本日、税理士会の研修のため早退させて頂きます。

岡崎 壮男・前越 路子